

192 Digital I/O

24-bit/192 kHz Multi-Channel Digital Audio Interface

M | **W**
Mac OS | Windows

FEATURES

- 96 kHz時に最大16同時チャンネルのAES/EBU I/Oをサポート
- 192 kHz時に最大8同時チャンネルのAES/EBU I/Oをサポート
- 非常にフレキシブルなデジタルI/O: AES/EBU, TDIF, ADAT I/O各16 ch; 2chの追加AES/EBUまたはS/PDIFデジタルI/O; 8chの追加ADATオプティカルまたは2chの追加オプティカルS/PDIF I/O
- デジタル入力に装備しているオン/オフ可能なリアルタイム・サンプル・レート変換機能によりあらゆるサンプル・レートのデジタル信号を簡単にストリーミング可能
- Word (1x) & Slave Clock (256x) 入出力
- 追加192 Digital I/Oや192 I/O, 96 I/Oをダイレクト接続可能なExpansion Port
- 888|24, 882|20, 1622, 24-Bit ADAT Bridge I/Oを接続できるLegacy Port*

* サンプル・レート48 kHz以下

新しいPro Tools® |HDシステムは音楽やポストプロダクション、放送局、マルチメディア分野のプロフェッショナルに、包括的で柔軟性に富んだソリューションを提供します。192 Digital I/O™はPro Tools|HD向けの理想的なオール・デジタルI/Oを現実のものとし、幅広い機器群からPro Tools|HD環境へデジタル入力できるようにデザインされた高品位な24-bit/192 kHz対応マルチチャンネル・オーディオ・インターフェースです。

192 I/O, 96 I/Oに追加された選択肢となる192 Digital I/Oでは、AES/EBU, TDIF, ADAT I/O, S/PDIFを含む幅広いデジタルI/Oオプションから最大16 chを選ぶことができます。こうした自由度の高いデジタル・インターフェース機能に加え、192 Digital I/Oにはワード・クロックI/Oや追加192 I/O, 96 I/Oを接続するExpansion Port、また888|24™, 882|20™, 1622 I/O™といった前世代のDigidesignインターフェースを接続できるLegacy Peripheral Portも搭載されています。

ハイサンプル・レートを新たにサポート

Pro Tools|HD環境のデザインにおける当初の目標は、あらゆるアプリケーションに対応できる、包括的なサンプル・レートのサポートを提供することにあります。その結果、Pro Tools|HDは192, 176.4, 96, 88.2, 48, 44.1 kHzサンプル・レートをサポートし、ユーザーは新しいプロジェクトを最高の音質でも、またある程度のクオリティでも進めることができるようになったのです。192 Digital I/Oでは包括的なサンプル・レート・サポートと24-bit精度が実現しているため、あらゆるデジタル・フォーマットで現在サ

ポートされている全てのサンプル・レート&ビット・デプスで作業することが可能になります。この192 Digital I/Oにより、プロフェッショナル・オーディオ・プロダクション界における最新スタンダードで作業できるだけでなく、将来的なスタンダードへの用意も整うことになるのです。

より多くのDigital I/Oオプション

あらゆる種類のアウトボード・デジタル機器をフル活用する際にも、192 Digital I/Oは最高の機会を提供します。スタンドアローンのレコーディング/ミキシング機器やDAT等テープベースのデジタル周辺機器、よりハイエンドの電子楽器などを、Pro Toolsベースのプロジェクトへシームレスかつ簡単に包含することが可能です。

192 Digital I/Oには16 chのシングルワイヤーAES/EBU I/O (192 kHz時にはデュアルワイヤーで最大8 ch), 16 chのTDIF I/O (最高48 kHz), 16 chのADAT I/O (最高48 kHz), そして追加2 chのAES/EBUまたはS/PDIF (最高96 kHz)が用意されています。ユニットのリアにはWord Clock I/Oが用意されており、インターフェース同士がタイトな同期を保つことが可能です。

その上、デジタルI/Oカード上のデジタル入力にはハードウェアベースのサンプル・レート変換を行うサンプル・レート・コンバーター・チップが用意されており、どんなサンプル・レートのデジタル信号でもPro Toolsセッション内にストリーミングすることができます。例えばサンプル・レート48 kHzで動作しているTDIF互換機器からのオーディオを192 kHzのPro Toolsセッション内へリアルタイムでストリーミングして、さらにライブでミキシングやプロセッシングを行うことが可能です。



192 Digital I/O

24-bit/192 kHz Multi-Channel Digital Audio Interface

迅速かつフレキシブルなコンフィギュレーション

Pro Tools|HDをサポートするPro Tools softwareは、アプリケーション起動時に自動認識&自動コンフィギュレーションを行います。これによってHD Core™やHD Process™に接続された各インターフェースをマニュアルで指定する必要がなくなり、インストールや再コンフィギュレーション、システム設定が非常に迅速かつ簡単に行えるようになりました。

192 I/Oは、その他にも幅広いオプションを実現する機能を備えています。Loop Sync I/Oは、専用クロック信号により全Pro Tools|HDハードウェア・ユニットを同期させ、Word (1x) & Slave Clock (256x) I/Oとも連携して動作します。またExpansion PortとLegacy Portを利用すれば追加HD & MIXインターフェースをシステム内で使用でき、過去〜将来的なPro Tools機器への投資が有効なものになると同時に、拡張が簡単に行えます。各ポートには

16 chのI/Oを追加でき、合計32 chの中から16 chを同時に使用できます。192 Digital I/Oは既存HDシステムへ簡単に統合可能で、他のPro Tools|HDファミリーの製品同様、望み通りのスタジオ環境と最終結果を効果的かつ効率良く実現します。

さらに優れたコスト・パフォーマンス

192 Digital I/Oは、抜きん出たパフォーマンスと順応性を持っています。比類無きI/O能力とオプションを誇る192 Digital I/Oは、市場でも最もユニークなオーディオ・インターフェースになっていると言えるでしょう。そしてDigidesignはこうしたオーディオ・プロダクション向けの最も革新的かつパワフルで自由度の高いツールを、非常に魅力的な価格で実現し続けています。

システム必要環境

Digidesign 動作確認済 Pro Tools|HD システム†

†最新の互換情報はDigidesign Webサイト www.digidesign.co.jp でご確認ください。



©3/02. 192 I/O, 96 I/O, 888 | 24 I/O, 882 | 20 I/O, 1622 I/O, ADAT Bridge I/O, Avid, Digidesign, HD Core, HD Process, Pro Tools及びPro Tools は、Avid Technology, Inc. またはその関連会社の商標または登録商標です。Mac OS は Apple Computer, Inc. の登録商標です。Windows は Microsoft Corp. の登録商標です。その他の商標は各所有者の所有物です。記載されている全ての機能、仕様及び外観等は予告無く変更される場合があります。

デジデザイン
アビッド テクノロジー株式会社

〒107-0052
東京都港区赤坂2-11-7
ATT 新館ビル4F

Tel 03.3505.7963
Fax 03.3505.3417
Email infojp@digidesign.com

www.digidesign.com
www.avid.co.jp

A division of **Avid**